令和元年度　第35回北海道高等学校新人陸上競技大会運営要領

9月18日(水)1日目		9月19日(木)2日目		9月20日(金)3日目	
開　　門	6:40	開　　門	7:00	開　　門	7:00
本競技場開放	7:00～8:50	本競技場開放	7:00～8:50	本競技場開放	7:00～8:50
(開始式中は中断)		専門委員会議	8:00	専門委員会議	8:00
開始式	8:00	主任打ち合せ	8:15	主任打ち合せ	8:15
役員打ち合わせ	開始式終了後	パート打ち合せ	主任会議終了	パート打ち合せ	主任会議終了
競技開始	9:20	競技開始	9:20	競技開始	9:20
競技終了予定	16:00	競技終了予定	16:15	競技終了予定	15:25

1　トラック競技は、すべて電気時計（写真判定）とする。腰ナンバーカードを使用する。
2　確認・出発合図のため、及び、写真判定装置等にトラブルが発生したときのために、スタートの合図要領は下記の通り
　　写真判定員　→　スターター　→　出発係・監察員・風力計測員　→　アナウンス　→　スタート
3　トラック競技・フィールド競技とも記録集作成のため、全競技者の記録をとる。
4　トラック競技・フィールド競技とも競技者係が競技場所まで競技者を誘導する。
5　腰ナンバーカードは、競技者が自分ではずし、競技者係補助員に戻す。
6　長距離種目（３０００m以上）は、胸・背・腰にレーンナンバーカードを使用する（ナンバーカードは競技者係で配布）。また、４×４００ｍＲの２，３走者はパンツ両側に、４走はパンツ右側後方につけること。
7　記録の掲示は、正面玄関横の掲示板に掲示する。
速報サイトへのリンクを道高体連陸上専門部ＨＰ・道南陸協ＨＰに掲載する。
8　審判員のフィールドへの出入りは、原則としてコーナーとする。直線を横切らないこと。
9　当該種目出場競技者以外は、トラック、フィールドに立ち入らない。また、役員以外のメインスタンド前（本部前）の通行を禁止する。役員においても不必要な通行はしないこと。
10　主任は、競技に必要な記録用紙・筆記用具等は本部で、その他の用具は用器具庫で用器具係より受け取る。なお、小器具等の搬出入は各担当競技役員で行い、用器具係に依頼するものは競技場所に整理・整頓して置くこと。
11　競技運営については、担当総務員を中心に審判員同士の連携をはかり、スムーズに行うこと。
12　大会当日、本競技場での朝の投てき練習は、当日実施する種目のみとする。それ以外の種目については認めない。
13　やりの検査は、100mスタート側器具庫において、8:30～9:00に実施する。その際、「やり検査申請書」とやりを持参すること。
14　競技場内においては、審判団以外のトランシーバーは一切使用を禁止する。（大会運営に支障をきたすので厳禁する。）
15　関係用紙の流し方について
総務、審判長、記録情報、番組編成、アナウンサー、競技者係、投擲審判、跳躍審判にながす。
（１）競技者係よりスタートリスト・試技リストを流す各部署について
①トラック競技
　　競技者係　→　出発係･監察員･(風力計測員･周回記録員･競歩審判員）→トラック審判長・　スタート審判長
②フィールド競技
　　競技者係　→　跳躍審判員･投擲審判員･風力計測員
（２）各ラウンド（準決勝・決勝）のスタートリスト・試技リストを流す各部署について
①トラック競技
　　記録情報処理員　→　番組編成員　→　競技者係・トラック審判長・スタート審判長・トラック総務員
　　掲示
②フィールド競技
　　記録情報処理員　→　番組編成員　→　競技者係・各審判長（跳躍審判長・投擲審判長）
　　・各総務員（跳躍総務員・投擲総務員）・掲示
（３）リザルトを流す各部署について
　　記録情報処理員　→　各審判長（トラック審判長・スタート審判長・跳躍審判長・投擲審判長）
　　･各総務員(トラック総務員･跳躍総務員･投擲総務員)･表彰係･掲示
16　フィールド競技における決勝出場者の選手紹介について
跳躍・投擲各総務員が競技開始前にアナウンサーに連絡して、決勝出場者の紹介を行う。ただし、女子三段跳・ハンマー投については、トップ８の紹介を行う。